

平成 30 年度金属組織研究会

日時：平成 31 年 2 月 22 日(金)13:00-17:00
場所：エッサム神田ホール 2F 多目的ホール
〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2
TEL: 03-3254-8787
<http://www.essam.co.jp/hall/>
主催：中性子産業利用推進協議会
茨城県中性子利用促進研究会
総合科学研究機構(CROSS)中性子科学センター
共催：J-PARC MLF 利用者懇談会

参加費：無料

ただし、資料代として 5,000 円いただきます。なお、中性子産業利用推進協議会の会員企業の皆さまと大学、研究機関の方は無料です。それ以外の方は事務局までご相談ください。資料代は当日徴収させていただきます。

テーマ：中性子散乱でナノ構造を観る ～ 共同実験への誘い ～

趣旨：

中性子産業利用推進協議会の金属組織研究会では、中性子利用に関して基礎から最新の応用展開までを幅広くご紹介して来ました。研究会活動の第一義的目的は共同実験の遂行にあります。昨年の研究会では「共同実験への誘い」というセッションを設け、施設側から 3 つの測定手法について共同実験への参画をお願いしました。本年度は、改めて具体的な測定対象を挙げて共同実験への参画をご提案したいと思えます。参加者の皆様との議論の場も設けましたので積極的な参加をお願いしたいと存じます。

プログラム：

13:00-13:05 開会挨拶 研究会主査 大沼正人（北海道大学）

<装置>

13:05-13:20 MLF の現状と中性子産業利用の現状
富田俊郎（茨城県）

<チュートリアル>

13:20-14:00 小角散乱の基礎
大沼正人（北海道大学）

14:00-14:40 最新の中性子散乱
大場洋次郎（JAEA）

14:40～14:50 休憩

<中性子共同実験への誘い>

14:50-15:25 Al-Mg-Si 合金（未定）
講演者（調整中）

15:25-16:00 大入熱鋼板 HAZ 組織微細化へのオキサイドメタラジー適用と
介在物分析における中性子利用への期待
山下孝子（JFE スチール）

16:00-16:35 有機・無機被覆鋼板の概要
藤井隆志（新日鐵住金）

16:35-16:55 総合討論 <司会>大沼正人 (北海道大学)
16:55-17:00 閉会挨拶とお知らせ 峯村哲郎 (茨城県)

交流会 : 17:20-19:20

神田駅近くの「ワインホール 130」で交流会を開催します。参加費は中性子産業利用推進協議会の補助があり 2,000 円です。講演者と参加者のざっくばらんな意見の交換の場になりますので、是非ご参加ください。参加費は当日いただきます。なお、当日キャンセルされた場合には参加費をいただきます。

<参加申込み>

参加を希望される方は下記までお申し込みください。

中性子産業利用推進協議会 事務局 大内 薫

E-mail: info@j-neutron.com

(1)名前, (2)所属, (3)連絡先 (電話番号, E-mail address),

(4)交流会への参加の有無 (領収書を発行します)

をご記入の上、メールにてお申し込みください。

<会場へのアクセス>

<貸し会議室>エッサム神田ホール

東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2

JR 神田駅北口徒歩 1 分

東京メトロ銀座線神田駅 3 出口前

<http://www.essam.co.jp/hall/access/>



<交流会のご案内>

会費 : 2,000 円

時間 : 17:20-19:20

会場 : ワインホール 130

(右の案内図をご参照ください)

<http://tabelog.com/tokyo/A1310/A131002/13144314/>

東京都千代田区内神田 3-18-8 ナルミビル 4F

TEL: 03-5295-2525

